

ウェーデンハウスが特徴的ですが、いつ見ても隅々まで行き届いた管理のお庭に頭が下がります。綺麗に借りそろえられた芝庭、カラーリーフをバランス良く配置した花壇、ご主人お手製によるセダムの展示棚、どれも素晴らしい仕上がります。ご自身ではまだまだ庭造りの最中ということですが、これ以上の完成形があるのだからかと思ってしまうほどの完成度です。

訪れるたび庭に進化が

遠野物語最終章は永瀬さんのお庭。久しぶりにお伺いしたところ、びっくりするくらい変わっていました。敷地面積が広いので管理が大変だった芝庭は閉店セールで安かったというレンガを敷き詰めてメンテナンスフリーの庭に。一方、あまり手が入っていなかった家の裏側や西側には草花が増え、家の周囲を回遊して楽しめるお庭になっていました。最近では養蜂に熱が入っているようで、ミツバチの巣箱がありました。今後もまだまだ発展しそうです。

粋なプレゼントにほっと一息

バスは常磐地区に移動して小松さんのお庭。午後になり気温がかなり上昇してきたので木陰が実に心地良いです。土作りから手をかけ、植物たちを丁寧に育てている庭主さんですが、今日のために余った花苗をプレゼントしていただきました。庭主さんの粋なはからいに、ずいぶん歩いて疲れが出ていたはずのご参加の皆さんも、すっかり疲れが吹き飛んだようでした。

庭に新たなビューポイントも

次は加原さんの花遊庭。この季節ですと通常はバラが満開なのですが、今年はご多分に漏れず開花が遅れています。それでも木々の間を抜けて庭を回遊しているとさまざまな草花が顔を出してくれています。今年の冬期にせつせと作った「葉っぱのテラス」も好評。バラはあまり無くても新緑の木々と草花だけで大満足。もっとゆっくり過ごしたい思いに駆られつつ、最後のお庭へと移動です。

ツアーに合わせてバラが開花

長丁場にわたった今回のツアーもついに千秋楽。おなじみ葉田野さんのお庭です。いつ来ても花でいっぱい

いのお庭ですが、この季節は何と言ってもバラ。どこのお庭も低温によって咲きが遅くなっておりましたが、今朝咲いていなかったバラの花々が我々を待っていたかのように咲いているではありませんか。奇跡的な光景に一同感激の中、無事にツアーを終了することが出来ました。

インデックスツアーを終えて

朝、あまりの寒さにどうになってしまうかと心配していた今回のインデックスツアーですが、結局出発から終了まで雲一つ無い晴天続きで気温もどんどん上がり、かといって暑すぎることもなく実に心地よい陽気の中過ごすことができました。皆さんとてもお元気で、素敵な庭や綺麗な花を見て巡るたびにどんどん元気になっていったようでした。最初にも紹介しましたが、今回はあくまで「インデックスツアー」。これをきっかけにお庭を相互に見て回り、ご自分のお庭を公開したいという気持ちにつながってくれることを願います。ご参加の皆さま、お疲れ様でした。また、スムーズな進行にご協力いただきましてどうもありがとうございました。



ツアーの最後はバラが咲いた葉田野さんのお庭で記念撮影

Topics テレビ出演が相次ぎました

最近、当会がテレビで紹介される機会が多くなっています。5月18日には花遊庭さんがTUFのニュース番組「スイッチ!」で生放送。6月21日には沖田さんが同じくTUFの情報番組「グーテン」に出演。共に10分以上の紹介がありました。

オープンガーデンという活動がメディアを通して広まってきたようです。あとはどれだけ根付かせ、発展させていくことが出来るのか、一緒に楽しみながら頑張りましょう。



公開庭を巡るインデックスツアー

会員さんのお庭を確認し、会員相互のお庭訪問のきっかけ作りを目的とした「インデックスツアー」を6月1日に開催しました。4年前にも同様の試みをしましたが、その時に回ったお庭は15件。今回は2軒増やした17軒のお庭を一気に1日で巡り、1軒あたりの見学時間は15分ほどという駆け足のツアーです。6月になったにも関わらず、出発する早朝は猛烈に寒い陽気でしたが、雲一つ無い快晴のため徐々に気温が上がり、過ごしやすい1日になりました。

田園地帯に佇む桃源郷

1軒目のお庭は太平洋に近い藤間地区の新妻さんのお庭。周囲を田んぼとイチゴ畑に囲まれた430坪という広大な敷地に、新緑が実に美しい景色を作り上げていました。回遊するように作られた園路を歩きながら庭主さんから木々の説明を受けるたび、参加者からは感嘆の声。庭を見下ろすシンボルツリーの椎の木も新緑に覆われ、玄関前のヒョウタンボクは可憐な花を咲かせています。池の鯉も気持ちよさそう。流れにはクリンソウが色鮮やかな花を咲かせ、思わず足を止めてしまいそうですが、制限時間がありますので後ろ髪を引かれる思いで次のお庭に移動です。

太平洋に面した花の楽園

2軒目のお庭は海まで歩いて10秒といったロケーションの阿部恒代さんのお庭。自転車を花かごに仕立てたディスプレイが迎えてくれました。昨年、海に抜けるバラのパーゴラが完成しましたが、今年は春の気温

が低くまだ花を付けておらず残念。庭主さんの今一番のお気に入りには海に抜けた先からパーゴラ越しに見る庭の景色だそうです。入り口では自転車をうまく利用したお花のディスプレイが迎えてくれました。次ページで紹介する写真左方に写っている鉢はなんと「たこつぼ」。いかにも海沿いのお庭らしくて素敵です。

大自然と共に暮らす庭

バスは海辺から山に向かい、小久地区へ。3軒目の小島さんのお庭に到着しました。両サイドを花々で飾られたスロープを上るエントランスを抜けると、家の前にはネムノキに抱かれた大きな池が広がり、周囲にはさまざまな花が季節の彩りを添えています。家の裏には山に向かう広大な土地が迎え、高台から見る景色は格別です。今回時間がありませんので、頂上まで行くことはできませんでしたが、元気な会員さんは途中まで山登りを敢行。皆自然に囲まれた環境にうっとりしていた様子でした。



f



h

↑

%o

§



g



z

<

•

,

,